

「山重小学校の棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	志布志市立山重小学校
2. 学年・人数	5・6年生 計21人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年10月～11月 総合的な学習の時間（本校体育館） (2) 発表の日時・場所 令和6年11月9日（土） 山重フェスタのオープニング（本校体育館）
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	(1) 名称 山重校区棒踊り（やましげこうくぼうおどり） (2) 由来 下平野で古くから伝承されて、天照神社の境内で毎年8月に奉納されていた。1955（昭和30）年代に親から習い、次の世代へと伝授されていた。棒踊りは青年団が主体となり、資料が少ないため、口伝えで覚えている先輩に依頼し、再現したようである。その後、途絶えたが、2004（平成16）年に伝統芸能を復活させようと、平野・下平野集落の有志で保存会を結成し、毎年棒踊りを校区夏祭りで披露するようになった。 (3) 構成等 6尺の棒と3尺の棒を使って踊る。3尺はかがんで受け身をとることが多く、特に高度な技術が必要である。平野地区で継承されてきた棒踊りを小学校で引き継いで実施している。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	「棒踊り継承事業」として計画し、山重校区コミュニティ協議会青少年育成部と連携を図りながら進めている。練習は、平野地区から指導者を招聘し、山重フェスタ（全校レクリエーション集会）等で発表している。 高齢化が進み、平野地区で継承することが難しくなっていた。そこで、小学校で引き継いでほしいという地域からの要望を受け、取り組んでいる。学校では、教育課程の中に位置づけ、5・6年生の総合的な学習の時間「地域の人を楽しませよう」（全4時間）で取り組んでいる。山重校区コミュニティ協議会が主催する「ふるさとまつり山重」でも地域の方々に披露する予定であったが、R6年度は当日雨天のため、中止とした。
6. 取組の様子 （練習状況、発 表の場等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>左2枚は練習の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>右3枚は発表の様子</p> </div> </div>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・棒踊りで難しかったのは、手や足の細かい動きを覚えることと順番を覚えることでした。山重フェスタで踊ったことは、とてもよい思い出です。 <p>【保護者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・晴れの舞台で我が子の勇壮な踊りを見ることができ、とても貴重な体験となりました。踊り終えてからの達成感に満ちた表情が素敵でした。 <p>【保存会(地域の方)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童がしっかりと踊り、難しい動きにも一生懸命練習する姿に感心しました。児童数が年々少なくなっていますが、今後も継承に努めていただきたい。